



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場取引所 東名

上場会社名 リンナイ株式会社

コード番号 5947 URL <https://www.rinnai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 弘康

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 小川 拓也 TEL 052-361-8211

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	89,853	△5.4	3,113	△69.1	5,895	△48.4	3,288	△53.1
2023年3月期第1四半期	95,006	12.4	10,079	9.8	11,437	15.2	7,014	13.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 7,873百万円 (△57.3%) 2023年3月期第1四半期 18,452百万円 (49.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	22.49	—
2023年3月期第1四半期	46.99	—

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり四半期純利益」は、当該株式分割後の数値を記載しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	539,062	404,044	67.2
2023年3月期	547,114	407,199	66.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 362,397百万円 2023年3月期 364,151百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	75.00	—	85.00	160.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しています。2024年3月期(予想)については、当該株式分割後の数値を記載しております。

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	190,000	△2.2	10,000	△47.6	14,000	△37.0	7,500	△44.0	51.54
通期	440,000	3.5	39,000	△5.8	44,000	△1.3	25,000	△4.2	172.96

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」も併せてご覧ください。

2. 当社は、2023年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	150,063,171 株	2023年3月期	150,063,171 株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,788,520 株	2023年3月期	3,676,692 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	146,234,057 株	2023年3月期1Q	149,277,960 株

(注) 当社は2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は2023年8月4日(金)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な物価上昇や金融引き締めによる景況感の悪化、ウクライナ情勢の長期化等、厳しい状況が続いております。また国内経済においても、新型コロナウイルス感染症に対する経済・社会活動の制限緩和が進み、個人消費や企業収益に持ち直しの動きがみられる一方で、原材料・エネルギーコスト高騰を背景とした物価上昇や急激な為替変動が続き、予断を許さない状況となっております。

国内の住宅関連業界は、緩やかな減少が続く持ち家住宅を中心に新設住宅着工戸数が弱含みで推移する中、住宅設備機器業界は新築・リフォームとも停滞の動きが出ております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「New ERA 2025」における3つの戦略ストーリーである「社会課題解決への貢献」、「事業規模の拡大」、「企業体質の変革」の実現に向けた取り組みを推進しております。ガス衣類乾燥機「乾太くん デラックスタイプ」のフルモデルチェンジやハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE X5」のラインアップ拡充といった生活の質向上・地球環境への貢献を進めるとともに、日本国内で水素100%燃焼給湯器の実証実験に着手する等の事業領域の拡大を通じ、お客様との約束である

「Creating a healthier way of living (健全で心地よい暮らし方を創造)」の実現と持続的で堅実な長期成長に向けた取り組みを着実に進めております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、販売面につきましては、物価や金利上昇による需要鈍化に加え、供給遅延解消に向け販売が拡大していた前年との比較で、減収となりました。損益面につきましては、原材料価格等の費用増に一服感が出てきたものの、販売数量の減少及び販売構成比における高付加価値商品の減速により、当社グループの営業利益は減益となりました。

この結果、売上高は898億53百万円（前年同期比5.4%減）、営業利益は31億13百万円（前年同期比69.1%減）、経常利益は58億95百万円（前年同期比48.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は32億88百万円（前年同期比53.1%減）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

#### 〈日本〉

供給遅延の解消に向けて生産・販売が増加した前年に対し、給湯器を中心に各品目とも販売が減少しました。販売数量の減少や高付加価値商品の減速に加え、原材料・部品価格の高止まりにより、日本の売上高は421億46百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は18億18百万円（前年同期比71.4%減）となりました。

#### 〈アメリカ〉

金利上昇に伴う新築や大型リフォームの減速でタンクレス給湯器市場が低調に推移しました。高効率タイプを中心に主力の給湯器販売が減少したものの、為替換算影響により、アメリカの売上高は125億55百万円（前年同期比12.8%増）となりました。しかしアメリカ国内での物流費や在庫増に伴う保管費用等のコスト増とプロダクトミックスの悪化により、営業損失は17億48百万円となりました。

#### 〈オーストラリア〉

主力のガスタンクレス給湯器販売が日本からの供給遅延による販売影響があった前年比較で伸長したことに加え、電気タンク式給湯器やヒートポンプ給湯器等の販売も増加しました。高付加価値商品を中心とした販売の増加により、オーストラリアの売上高は67億70百万円（前年同期比19.5%増）、営業利益は2億14百万円（前年同期比408.8%増）となりました。

#### 〈中国〉

景気弱含みに伴う消費マインドの低下や流通在庫の増加による在庫調整が発生し、給湯器を中心に各品目の販売が減少しました。またゼロコロナ政策解除後の新型コロナウイルス感染症の感染急拡大で、販売・生産活動が一時的に制限されたこともあり、中国の売上高は99億94百万円（前年同期比23.8%減）、営業利益は14億27百万円（前年同期比36.7%減）となりました。

#### 〈韓国〉

物価及び金利の上昇による景況感の悪化が続き、住宅取引や個人消費が低調に推移したことで主力のボイラーや厨房機器の販売が減少しました。さらに市場鈍化に伴い競争環境が厳しさを増したことで、韓国の売上高は80億4百万円（前年同期比7.6%減）、営業利益は1億33百万円（前年同期比81.7%減）となりました。

#### 〈インドネシア〉

物価上昇に伴う個人消費の低迷で主力のテーブルコンロ市場が縮小したことで、インドネシアの売上高は33億22百万円（前年同期比13.4%減）となりました。一方で原価低減等の経営改善や高付加価値商品であるビルトイン商材の底堅い需要に加え、原材料価格も一服したことで、営業利益は5億29百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

## (参考1) 機器別売上高の内訳

機器別	前第1四半期 (2022年4月1日～ 6月30日)		当第1四半期 (2023年4月1日～ 6月30日)		増 減		前期 (2022年4月1日～ 2023年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
給湯機器	55,565	58.5	53,722	59.8	△1,843	△3.3	258,658	60.8
厨房機器	22,167	23.3	20,336	22.6	△1,831	△8.3	91,780	21.6
空調機器	3,543	3.7	3,587	4.0	43	1.2	21,941	5.2
業用機器	2,427	2.6	2,506	2.8	78	3.2	10,669	2.5
その他	11,301	11.9	9,701	10.8	△1,600	△14.2	42,179	9.9
合 計	95,006	100.0	89,853	100.0	△5,153	△5.4	425,229	100.0

## (参考2) 海外売上高

	前第1四半期 (2022年4月1日～6月30日)			当第1四半期 (2023年4月1日～6月30日)		
	アジア	その他の 地域	計	アジア	その他の 地域	計
I 海外売上高 (百万円)	30,853	21,054	51,908	26,516	23,004	49,520
II 連結売上高 (百万円)	—	—	95,006	—	—	89,853
III 海外売上高の連結売上高に 占める割合 (%)	32.5	22.2	54.6	29.5	25.6	55.1

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ80億52百万円減少し、5,390億62百万円となりました。また、負債は48億円96百万円減少し1,350億17百万円となりました。純資産につきましては、31億55百万円減少し4,040億44百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は67.2%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

世界的な物価上昇や金融引き締めにより景況感が悪化し、住宅設備への消費マインドが冷え込みました。これにより、高付加価値商品の販売が鈍化したことに加え、棚卸資産の増加に伴い、生産稼働を抑制したため固定費の回収が進まず、また国内での原材料価格の高止まりにより、上期利益が当初計画を下回る見込みとなりました。下期におきましては、景況感・消費マインドの一定の回復、高効率給湯器やガス衣類乾燥機などの新製品効果及びさらなる原価低減活動によって、期初計画よりも利益改善が進むことを見込んでおります。以上のことから、第1四半期連結累計期間までにおける業績並びに最近の業績状況等を踏まえて、2023年5月10日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を修正しております。

## 2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2023年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 190,000	百万円 15,000	百万円 16,500	百万円 9,500	円 銭 65.28
今回修正予想 (B)	190,000	10,000	14,000	7,500	51.54
増減額 (B - A)	0	△5,000	△2,500	△2,000	—
増減率 (%)	0.0	△33.3	△15.2	△21.1	—
(ご参考) 前期第2四 半期実績 (2023年3月 期第2四半期)	194,347	19,084	22,213	13,382	90.14

## 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 440,000	百万円 43,000	百万円 46,000	百万円 26,500	円 銭 183.34
今回修正予想 (B)	440,000	39,000	44,000	25,000	172.96
増減額 (B - A)	0	△4,000	△2,000	△1,500	—
増減率 (%)	0.0	△9.3	△4.3	△5.7	—
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	425,229	41,418	44,565	26,096	176.92

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益を算定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	150,883	125,570
受取手形、売掛金及び契約資産	78,886	73,571
電子記録債権	10,413	10,038
有価証券	7,737	2,925
商品及び製品	53,265	55,642
原材料及び貯蔵品	39,562	41,434
その他	6,141	8,738
貸倒引当金	△5,369	△5,462
流動資産合計	341,520	312,460
固定資産		
有形固定資産	118,166	139,955
無形固定資産	3,743	3,595
投資その他の資産		
投資有価証券	48,205	46,731
その他	35,525	36,366
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	83,683	83,050
固定資産合計	205,593	226,601
資産合計	547,114	539,062
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,205	28,041
電子記録債務	37,851	30,095
未払法人税等	6,665	2,895
賞与引当金	5,365	2,603
製品保証引当金	4,706	4,647
その他の引当金	1,273	1,098
その他	30,800	37,554
流動負債合計	112,868	106,936
固定負債		
環境対策引当金	2,255	2,255
その他の引当金	89	90
退職給付に係る負債	8,827	8,812
その他	15,873	16,923
固定負債合計	27,045	28,081
負債合計	139,914	135,017
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,484	6,484
資本剰余金	8,428	8,428
利益剰余金	334,946	334,078
自己株式	△12,290	△15,643
株主資本合計	337,569	333,347
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,161	7,763
為替換算調整勘定	14,248	15,421
退職給付に係る調整累計額	6,171	5,865
その他の包括利益累計額合計	26,582	29,049
非支配株主持分	43,048	41,646
純資産合計	407,199	404,044
負債純資産合計	547,114	539,062

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	95,006	89,853
売上原価	62,818	63,848
売上総利益	32,187	26,004
販売費及び一般管理費	22,108	22,891
営業利益	10,079	3,113
営業外収益		
受取利息	344	524
受取配当金	287	310
為替差益	723	1,709
その他	202	395
営業外収益合計	1,558	2,940
営業外費用		
支払利息	17	14
固定資産除却損	8	23
減価償却費	-	83
条件付取得対価に係る公正価値変動額	135	-
その他	38	35
営業外費用合計	200	157
経常利益	11,437	5,895
税金等調整前四半期純利益	11,437	5,895
法人税、住民税及び事業税	4,202	2,108
法人税等調整額	△1,197	△584
法人税等合計	3,004	1,523
四半期純利益	8,432	4,371
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,417	1,083
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,014	3,288

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	8,432	4,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	673	1,603
為替換算調整勘定	9,647	2,204
退職給付に係る調整額	△301	△306
その他の包括利益合計	10,020	3,501
四半期包括利益	18,452	7,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,866	5,756
非支配株主に係る四半期包括利益	3,585	2,116

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	日本	アメリカ (注) 1	オースト ラリア (注) 2	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	45,224	11,133	5,667	13,108	8,660	3,836	87,630	7,375	-	95,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,176	-	17	509	288	204	15,196	640	△15,836	-
計	59,400	11,133	5,684	13,618	8,948	4,040	102,826	8,015	△15,836	95,006
セグメント利益又は 損失(△)	6,366	△494	42	2,253	730	459	9,358	1,344	△622	10,079

- (注) 1. 「アメリカ」の区分は、包括的な販売戦略に基づき一体とした事業活動を行うカナダ及びメキシコの現地法人を含んでおります。  
 2. 「オーストラリア」の区分は、生産体制を補完し一体とした事業活動を行うマレーシアの現地法人を含んでおります。  
 3. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。  
 4. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
 5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他 (注) 3	調整額 (注) 4	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 5
	日本	アメリカ (注) 1	オースト ラリア (注) 2	中国	韓国	インド ネシア	計			
売上高										
外部顧客への売上高	42,146	12,555	6,770	9,994	8,004	3,322	82,793	7,059	-	89,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,754	-	14	451	185	135	7,541	749	△8,291	-
計	48,900	12,555	6,784	10,446	8,190	3,457	90,335	7,809	△8,291	89,853
セグメント利益又は 損失(△)	1,818	△1,748	214	1,427	133	529	2,374	997	△258	3,113

- (注) 1. 「アメリカ」の区分は、包括的な販売戦略に基づき一体とした事業活動を行うカナダ及びメキシコの現地法人を含んでおります。  
 2. 「オーストラリア」の区分は、生産体制を補完し一体とした事業活動を行うマレーシアの現地法人を含んでおります。  
 3. その他には、台湾、タイ、ベトナム、ニュージーランド、ブラジル等の現地法人の事業活動を含んでおります。  
 4. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
 5. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。